

---

## 「帝王切開術後鎮痛プログラム導入による医療品質改善効果の検討」に関するお知らせ

---

このたび、当院で脊髄幹麻酔下に帝王切開で分娩した患者さんのデータを用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、【埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2021年3月1日から2023年2月28日までの期間に、【埼玉医科大学総合医療センター】にて、脊髄幹麻酔下に帝王切開で分娩した患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

従来の産科主治医による術後鎮痛ではなく、産科麻酔科医主導の鎮痛プログラム（Acute pain Service in Obstetrics）導入により帝王切開術後疼痛がどのように改善したかを、導入前後の1年間比較し、その効果を可視化することです。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日まで

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学総合医療センター】において、研究責任者である松田 祐典が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

【埼玉医科大学総合医療センター】にて、脊髄幹麻酔下に帝王切開で分娩した患者さんの検査データ、診療録、麻酔記録などを用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究組織：埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科

研究責任者：産科麻酔科 准教授 医師 松田 祐典

研究実施者：

産科麻酔科	助教	医師	鬼塚	一聡
産科麻酔科	助教	医師	小嶋	宏幸
産科麻酔科	助教	医師	遠藤	奈穂
産科麻酔科	助教	医師	渡辺	楓
産科麻酔科	助教	医師	金子	恒樹
産科麻酔科	助教	医師	野口	翔平
麻酔科	研究医員	統計家	仕子	優樹
麻酔科	客員教授	統計家	川崎	洋平

#### 4. 試料・情報の管理責任者

< 提供元機関 > 【埼玉医科大学総合医療センター】 病院長 別宮 好文

#### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

#### 連絡先

埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

外線 049-228-3654(平日 9時～17時)

○研究課題名：帝王切開術後鎮痛プログラム導入による医療品質改善効果の検討

○研究責任者：産科麻酔科 准教授 松田 祐典